

まちづくり活動の軌跡（平成25年度）

11年目

平成25年度は、本協議会の新たな10年の始まりの年である。「富屋地区まちづくり5つの目標」をしっかりと見定め、各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

4月の定期総会において、今後10年先を見据えた目標や重点課題、具体的な計画を定め今後の活動の指針となる「地域ビジョン」づくりを本格的に進めることを決議し、事業計画の柱に「地域ビジョンの策定準備」を加えた。

ビジョン策定に向け、役員等による勉強会や関係団体の代表等による「策定委員会」を設置し検討を重ねながら、地域住民や小中学校へのアンケート、関係団体へのヒアリングを行い意見集約を行うとともに、広報誌への取組状況の掲載やまちづくり懇談会での経過報告、アンケート結果の住民回覧などにより、地域での合意づくりや情報共有に努めた。

ふるさとまつりは、開催期間を2日間に見直し、お囃子披露の機会を増やし富屋の伝統文化を強く印象づけるよう工夫した。

また、そばまつりでは、「とれたて、打ち立て、ゆでたて」のおいしいそばが好評で、予定を超える250食が振る舞われた。

関連団体等の動きとしては、6月に「福祉協力員連絡協議会」の設立、11月に「わくわくとみや号」の本格運転開始のほか、「地域ビジョン」づくりをきっかけに各団体等主催の事業にも活性化が見られるなど、まちづくりの11年目は良好なスタートを切った。

月日	事業内容
4.13	定期総会（「ビジョン策定」を決議）
5.10	広報とみや発行（年3回）
6.10	ホテル生息地調査
6.23	不法投棄監視パトロール（年2回）
7.13	環境点検活動
7.13	保健福祉講座（年2回）
7.14	富屋学講座（年2回）
7.20	通学路点検活動
8.17	二宮堰公園環境整備
8.18	マスつかみ取り大会
9.24	地域ビジョン策定委員会発足
10.27	富屋再発見歩け歩け大会
11. 2	とみやふるさとまつり（2日間）
11. 9	高齢者と児童のふれあい交流会
11.24	とみやそばまつり
11.30	青少年健全育成講演会
12. 5	まちづくり研修会（講演会）
12. 8	防犯看板設置（15箇所）
1.19	まちづくり懇談会
2.23	富屋地区防災訓練
年間	役員会（3回）事務局会議（4回）



ふるさとまつり（園児によるマーチングバンド）



そばまつり（フル稼働で大忙し）



ふるさとまつり（お囃子）

まちづくり活動の軌跡（平成26年度）

12年目

平成26年度は、「富屋地区まちづくり5つの目標」をしっかりと見定め、各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や地域の課題解決に取り組んだ。

昨年度から進めている「地域ビジョン」づくりについては、策定委員会での検討を重ねながら、7月には外部講師を招いての「住民参加のまちづくり」と題した講演会、10月には関係団体へのビジョン案の説明会などを行い、2月には冊子として完成させ各団体等に配布することができた。冊子の表紙では、富屋のシンボルマークを挟んでの「夢・活気・絆」、「富屋地区地域ビジョン」の下に、現在では、まちづくりの合い言葉として定着している「みんなで仲良くやっぺ ふるさと富屋」のタイトル文字が初めて記された。また、今後取り組むべき10個の重点項目を提案し、目標と具体策を示した。

今後10年先を見据えた目標等が明確になり、各団体等との連携した活動をとおり、地域が更に明るく元気で、住みやすく、魅力あふれるまちになることが期待される。

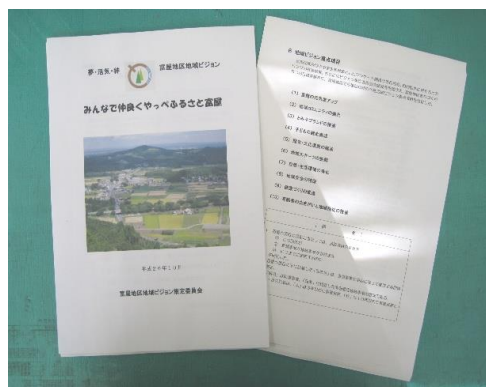
8月には青少年健全育成部会を中心に、二宮堰公園でマスつかみ取り大会を開催し、約250名の親子が参加し、子供たちが捕まえたマスを塩焼きにしていたくなど楽しい時間を過ごした。

10月の「富屋再発見歩け歩け大会」は、初めて文化活動部会と富老連との共催で開催し、約60名の参加者が、美しい自然や史跡等を見学しながら汗を流した。

月日	事業内容
4. 12	定期総会
5. 10	広報とみや発行（年4回）
6. 10	ホテル生息地調査
6. 15	富屋学講座（年2回）
6. 22	不法投棄監視パトロール（年2回）
7. 12	保健福祉講座（年2回）
7. 12	環境点検活動
7. 13	地域ビジョン講演会
7. 19	通学路点検活動
8. 23	二宮堰公園環境整備
8. 24	マスつかみ取り大会
8. 26	富屋百年の夢コンサート
10. 4	地域ビジョン案説明会
10. 18	富屋再発見歩け歩け大会
10. 19	防犯看板設置(10箇所)
11. 1	とみやふるさとまつり（2日間）
11. 8	高齢者と児童のふれあい交流会
11. 30	とみやそばまつり
1. 18	まちづくり懇談会
2. 22	富屋地区防災訓練
年間	役員会（3回）事務局会議（4回）



マスのつかみ取り大会



「富屋地区地域ビジョン」冊子



富屋再発見歩け歩け大会（田中）

まちづくり活動の軌跡（平成27年度）

13年目

平成27年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、「地域ビジョンの推進」を柱の1つに加え、その実現に向け各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

7月に5年ぶりとなる「市長を囲むまちづくり懇談会」が開催された。会長の代表質問では、「宇都宮市北西部の活性化策を」と題し、「インター周辺の活用」と「国本・富屋・篠井の3地区でのスポーツ施設等の整備に関する陳情の検討状況」について意見等を述べ、市長からは現状の説明と前向きな対応方針について回答があった。その後、数件の個別意見への市の対応方針等を伺うなど、10年後の富屋を見据えた「地域ビジョン」策定直後の懇談会に、有意義な意見交換ができた。

11月の青少年健全育成講演会では、交通事故で車椅子生活になりながらも、車椅子バスケットボールでロンドンパラリンピックの日本代表選手になった講師を招き、「あきらめない心」について学んだ。

恒例の「とみやふるさとまつり」は、天候に恵まれブレッキー（ゆるキャラ）などの応援もあり、多くの来場者で賑わった。

1月末には、10回目となる「富屋地区まちづくり懇談会」を開催した。各団体等からは、地域ビジョンを踏まえた目標や実績を統一様式で事前に提出してもらい、代表団体から報告を受け意見交換等を行った。

月日	事業内容
4.18	定期総会
5.20	広報とみや発行（年4回）
6.	ホテル生息地調査
6.21	不法投棄監視パトロール（年2回）
7. 2	市長を囲むまちづくり懇談会
7.11	保健福祉講座（年2回）
7.11	環境点検活動
7.18	通学路点検活動
8.22	二宮堰公園環境整備
8.23	マスつかみ取り大会
10.24	富屋再発見歩け歩け大会
10.31	とみやふるさとまつり（2日間）
11. 7	高齢者と児童のふれあい交流会
11.21	青少年健全育成講演会
11.29	とみやそばまつり
1.30	まちづくり懇談会
2.28	富屋地区防災訓練
2.28	富屋学講座（年1回）
3.	地域安全安心マップの配布
年間	役員会（3回）事務局会議（4回）



市長を囲むまちづくり懇談会



青少年健全育成講演会



ふるさとまつり（トッキーとブレッキー）

まちづくり活動の軌跡（平成28年度）

14年目

平成28年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

7月に6年ぶりの開催となる「智賀都神社夏祭り（7/29～30開催）」をテーマとして「富屋学講座」を開催した。徳次郎六カ郷と智賀都神社、徳次郎の夏祭り・彫刻屋台・屋台囃子などについて、講師から分かり易く講演いただいた。併せて、市民センターロビーで関連した「パネル展」を行い、地区内外からの多くの参加者は、夏祭りの歴史の重みや彫刻屋台等のすばらしさについて理解を深めることができた。

1月には環境部会員、リサイクル推進員、各自治会役員及び市民センター職員等により、不法投棄監視パトロールを実施した。3班に分かれ投棄物を回収したが、道路脇の林の中や高速道路の側道沿いなど毎回同じような箇所への投棄が多く、今回は軽トラック7台分に達した。今後ともパトロールを継続していくと共に、地域住民の協力も得て監視の目を強化することを確認した。

3月に、富屋地区の豊かな自然や歴史・文化を次世代に伝えるとともに、地区の魅力を改めて発見してもらうため、「とみやの魅力ガイドブック」を発行した。史跡や文化財などを9ブロック（地域）に分け、解説を加え分かり易く大きさも手頃（A5版）で活用しやすい。（宇都宮市文化財調査員 池田貞夫氏編集・執筆）

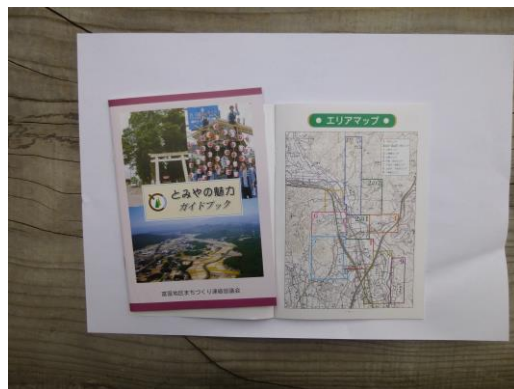
月日	事業内容
4. 16	定期総会
5.	広報とみや発行（年4回）
6.	ホテル生息地調査
6. 19	不法投棄監視パトロール（年2回）
7. 16	環境点検活動
7. 17	通学路点検活動
7. 23	保健福祉講座（年2回）
7. 24	富屋学講座（年2回）
8. 20	二宮堰公園環境整備
8.	マスつかみ取り大会（雨天中止）
10. 15	青少年健全育成講演会
10. 22	富屋再発見歩け歩け大会
10. 29	とみやふるさとまつり（2日間）
11. 5	高齢者と児童のふれあい交流会
11. 27	とみやそばまつり
1. 15	まちづくり懇談会
2. 26	富屋地区防災訓練
2. 26	富屋新春コンサート（富屋学講座）
3. 1	「とみやの魅力ガイドブック」発行
3.	誘導灯、振込詐欺防止シールの配布
年間	役員会（3回）事務局会議（4回）



不法投棄監視パトロール（回収物の分別）



徳次郎の夏祭り関連「パネル展」



とみやの魅力ガイドブック

まちづくり活動の軌跡（平成29年度）

15年目

平成29年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

8月に青少年育成部会を中心に、恒例となる親子レクリエーション大会「マスのつかみどり」を二宮堰公園で開催した。前日、環境部会員や各自治会役員、育成会員などの手で草刈りや水路内の清掃を行い、また、宇都宮法人会北部支部の協力により簡易トイレも設置され、快適な環境と子供たちの元気な声が響く中、200名を超える参加者が大いに楽しんだ。

11月中旬、昨年好評であった音楽イベントの第2弾となる「富屋楽コンサート」を富老連と共催し晃陽中体育館で開催した。宇都宮北高等学校の吹奏楽部「North Wind」の皆さんに顧問の先生の指揮のもと、色々な分野のなじみのある曲をハーモニーの豊かさと圧倒的な迫力で披露していただき、来場した小学生から年配の方々約120名はあつという間の2時間を楽しんだ。

11月末には10年目を迎えすっかり名物行事となった「とみやそばまつり」を市民センターで開催した。穏やかな天候にも恵まれ過去最多となる約380名の来場者が新そばを味わった。多くのスタッフの協力のもと、地元産そば粉とつゆづくり、打ち立て、ゆでたてにこだわるそばの味は大変好評であり、美味しいそばが地域の人々をつなぎ、みんな笑顔の一日となった。

月日	事業内容
4. 8	定期総会
5. 20	広報とみや発行（年4回）
6.	ホテル生息地調査
6. 18	不法投棄監視パトロール（年2回）
7. 8	保健福祉講座（年2回）
7. 8	環境点検活動
7. 22	通学路点検活動
7. 22	富屋学講座（年2回）
8. 19	二宮堰公園環境整備
8. 20	マスつかみ取り大会
10.	富屋再発見歩け歩け大会（中止）
11. 4	とみやふるさとまつり（2日間）
11. 11	高齢者と児童のふれあい交流会
11. 14	青少年健全育成教育講演会
11. 19	富屋楽コンサート（富屋学講座）
11. 26	とみやそばまつり
2. 25	富屋地区防災訓練
3. 3	まちづくり懇談会
3. 20	防犯パトロールマグネットステッカー作製・配布
年間	役員会（3回）事務局会議（3回）



二宮堰公園環境整備



富屋楽コンサート



とみやそばまつり

まちづくり活動の軌跡（平成30年度）

16年目

平成30年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

6月7日から文化活動部会の企画により、毎週1回、全5回の「富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座」を開催した。市の文化財調査員の池田貞夫さんを講師とし、富屋の自然・歴史・文化財について、地域内外の方々にその魅力などを学んでもらい、将来ガイドできる人材育成を目指す。

11月の「とみやふるさとまつり」では、新たに富屋地区社会福祉協議会（福祉祭）が加わり、まちづくり連絡協議会、活力あるむらづくり推進協議会（農業祭）、市民センター文化祭実行委員会と併せて4者が連携協力のもと1日のみで開催することし、現在の形の原型ができあがった。当日、工夫を凝らした各イベントコーナーは、たくさんの来場者で賑わった。

保健福祉講座では、7月には歯科衛生士の方を講師とし「よくかんで おいしく食べて 健康に」と題した講座を開催。また、2月には「聞いて納得！見て安心！高齢者ケアセンター！」と題し、とちの木荘などの見学会を実施し、定員越えの参加のもと施設の方から丁寧な説明を受け理解を深めた。保健福祉講座に限らず、各部会が企画する講座では、毎回アンケート等により参加者のニーズを捉え、多くの方が参加したいと思える魅力ある講座となるよう工夫している。

月日	事業内容
4. 7	定期総会
6. 5	広報とみや発行（年4回）
6. 7	富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座（年5回開催）
6.	ホテル発生調査
6. 17	不法投棄監視パトロール（年2回）
7. 7	環境点検活動
7. 14	保健福祉講座（年2回）
7. 21	通学路点検活動
7. 29	富屋学講座（年2回）
8. 18	二宮堰公園環境整備
8. 19	マスつかみ取り大会
9. 29	青少年健全育成教育講演会
10. 21	富屋再発見歩け歩け大会
11. 4	とみやふるさとまつり
11. 20	高齢者と児童のふれあい会食
11. 25	とみやそばまつり
1. 20	まちづくり懇談会
2. 24	富屋地区防災訓練
3.	防犯看板の設置
年間	役員会（3回）事務局会議（3回）



「よくかんで おいしく食べて 健康に」講座



ふるさとまつり（よさこい）



ふるさとまつり（福祉まつりカラオケ大会）

まちづくり活動の軌跡（令和元年度）

17年目

令和元年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

6月上旬から7月上旬に恒例のホタル発生調査を各自治会等の協力により実施した。ゲンジ萤、ヘイケ萤の発生時期、発生場所、発生数を把握しマップに整理して市民センターロビーに展示した。

7月に市との共催で4年ぶりとなる「市長を囲むまちづくり懇談会」を地区市民センターで開催し、代表意見2件、自由意見6件を受け、それぞれに対し市長から回答等があった。

代表意見では、「市街化調整区域の開発許可基準の緩和」、「大見跡地有効活用に関する現状」、「地区内文化財への説明板設置」、自由意見では、「北西部スポーツ施設計画の現状と見通し」などの意見・質問に対し、丁寧な説明があった。

すぐに解決できる課題ばかりではないが、新しい制度について理解を深めたり、継続的に進捗状況等を確認することは重要であり、有意義な懇談会となった。

11月のふるさとまつりは、実行委員会の構成団体4者の連携・協力のもと実施され、大いに賑わった。

そばまつりは、あいにくの雨模様であったがほぼ例年どおりの来場者があり、安定した人気の高さがうかがえた。

月日	事業内容
4. 13	定期総会
5. 25	広報とみや発行（年4回）
6. 6	富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座（年5回開催）
6.	ホタル発生調査
6. 16	不法投棄監視パトロール（年2回）
7. 5	環境点検活動
7. 13	保健福祉講座
7. 13	富屋学講座（年2回）
7. 20	通学路点検活動
7. 25	市長を囲むまちづくり懇談会
8. 17	二宮堰公園環境整備
8. 18	マスつかみ取り大会
10. 20	富屋再発見歩け歩け大会
11. 3	とみやふるさとまつり
11. 9	高齢者と児童のふれあい会食
11. 24	とみやそばまつり
1. 19	まちづくり懇談会
2. 23	富屋地区防災訓練
3.	防犯看板の設置
年間	役員会（3回）事務局会議（3回）



ふるさとまつり



市長を囲むまちづくり懇談会



まちづくり活動の軌跡（令和2年度）

18年目

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の拡大により緊急事態宣言が断続的に発出され、多くの事業を中止せざるを得ない状況であったが、「富屋地区まちづくり5つの目標」のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体等と連携しながら実施可能な活動に取り組んだ。

また、会議や事業実施にあたっては、マスクの着用・検温・手指消毒及び3密を避けるなどの対策を徹底した。

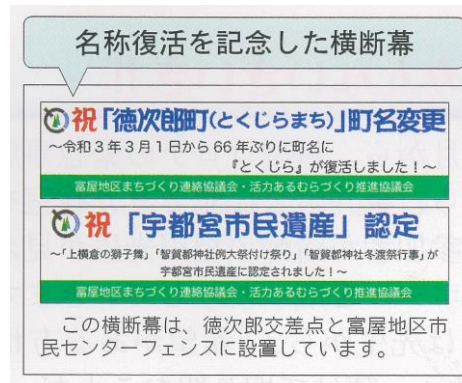
市の補助事業を活用し、富屋の史跡・文化財の案内看板を12箇所を設置するとともに、それらを巡るモデル4コースなどを紹介するウォーキングマップを作製し、10月にはガイド研修を兼ねたモデルコースを巡るウォーキングを実施した。

また、令和元年度に創設された「宇都宮市民遺産制度」に応募し、2月に「智賀都神社例大祭付け祭り」、「智賀都神社冬渡祭行事」及び「上横倉の獅子舞」が認定された。

更に、地域の悲願であった町名変更の要望が認められ、「徳次郎町」の名称が「とくじろうまち」から「とくじらまち」へと66年ぶりの復活となった。（町名変更告示日：3/1）

2月には市民センターにおいて、「徳次郎名称復活」と「市民遺産認定」を祝う記念事業として、市長を招いての記念式典、池田文化財調査員による「徳次郎地名の由来と歴史」の講演及び上横倉獅子舞の実演等を行い、益々「徳次郎」に愛着を感じる時間となった。

月日	事業内容
4. 4	定期総会
5. 25	広報とみや発行（年3回）
6.	不法投棄監視パトロール（中止）
7.	環境点検活動（中止）
7.	地域学講座（中止）
8.	二宮堰公園環境整備（中止）
8.	マスクかみ取り大会（中止）
8. 25	富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座（年5回開催）
9. 3	史跡・文化財案内板設置（12箇所）
9. 17	富屋地区避難所開設研修会
10. 18	富屋再発見歩け歩け大会研修会
11.	とみやふるさとまつり（中止）
11.	高齢者と児童のふれあい会食（中止）
11.	とみやそばまつり（中止）
1.	富屋地区まちづくり懇談会（中止）
2.	富屋地区防災訓練（中止）
2. 28	徳次郎名称復活・市民遺産認定記念事業
年間	役員会（2回）事務局会議（3回）



横断幕



富屋の史跡・文化財の案内板



記念事業
(獅子舞、
お囃子の実演)



まちづくり活動の軌跡（令和3年度）

19年目

令和3年度は、コロナ禍により多くの事業を中止せざるを得ない状況は続いたが、「富屋地区まちづくり5つの目標」のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体及び関係機関と連携を図りながら、実施可能な活動に取り組んだ。

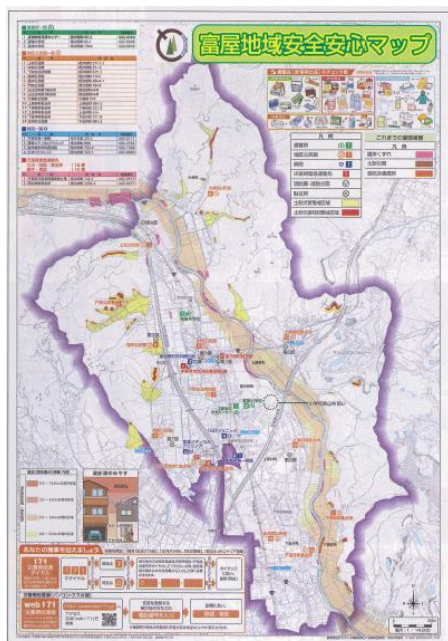
富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座は、6～7月にかけて毎回20名程の参加者を得て、予定どおり5回の講座を開催できた。

また、「富屋地域安全安心マップ」を改定し、全戸配布を行った。改訂版では、新たに田川の浸水情報の追加、各種警戒区域の最新化及び集会所等の位置の修正などを行った。

11月には、平成8年に宇都宮市制100周年記念事業の一環で埋設された「タイムカプセル」の「開封式」を行った。当時の記録に「遺言書」と称し、「25年後の11月10日午前10時10分に必ず開封すること」との記述が残され語り継がれてきた。恒例事業を中止している中ではあったが、関係者意を決しての開催となった。

当日は、埋設当時の実行委員の方々も含め約40名が見守る中、重機で掘り起こし、カウントダウンにより予定時間丁度開封できた。カプセルには、当時の各種団体の手紙やメッセージ、小学校の児童、幼稚園・保育園の園児の作品が入っており、参加者は25年前にタイムスリップして思い出に花を咲かせ、心に残るイベントとなった。

月日	事業内容
4. 3	定期総会
5. 25	広報とみや発行（年3回）
6. 3	富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座（年5回開催）
6.	ホテル発生調査
6.	不法投棄監視パトロール（中止）
7.	環境点検活動（中止）
7.	通学路点検活動（中止）
7.	富屋学講座（中止）
8. 6	改訂版「安全安心マップ」作製・配布
8.	二宮堰公園環境整備（中止）
8.	マスつかみ取り大会（中止）
10.	富屋再発見歩け歩け大会（中止）
11.	とみやふるさとまつり（中止）
11. 10	タイムカプセル開封式
11.	高齢者と児童のふれあい会食（中止）
11.	とみやそばまつり（中止）
1.	富屋地区まちづくり懇談会（中止）
2. 26	防犯看板の更新（9箇所）
2.	富屋地区防災訓練（中止）
3. 4	史跡・文化財案内板設置（5箇所）
3.	保健福祉講座（中止）
3.	広報とみや合本作製（第51～100号）
年間	役員会（2回）事務局会議（3回）



改訂版「安全安心マップ」



タイムカプセル
開封式

まちづくり活動の軌跡（令和4年度）

20年目

令和4年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け引き続き各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

特に、コロナ禍により中止が続いた地域活動については、ワクチン摂取等が進んでいることから、「やらない前提」より「やる前提」、「できることは何か」を話し合い柔軟に対応した。

これにより、「とみやふるさとまつり」を、来場者の検温・消毒を徹底し、3年ぶりに実施した。飲食なしの半日開催という制限を設けての開催であり来場者は少なめであったが、久しぶりの住民どうしの交流の場となり多少とも地域の賑わいを取り戻すことができた。

同様に、不法投棄パトロールやまちづくり懇談会等のイベントを工夫しながら再開できた。

11月には初めての試みとして、「富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座」の受講生がガイド役となり「富屋の史跡・文化財めぐり」を実施した。

また、検討を進めてきた地域包括ケアシステムの第2層協議体として「富屋地区ふれあい協議体」が発足し、関係機関での情報共有や課題の検討体制が充実した。

地域内交通「わくわくとみや号」については宇都宮市独自のICカード（トトラ）や新たな予約配車システムが導入されたため、その周知を図るなど利用促進に向け支援した。

月日	事業内容
4. 9	定期総会
5. 25	広報とみや発行（年4回）
6. 2	富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座（年5回開催）
6.	ホテル発生調査
6. 12	不法投棄監視パトロール（年2回）
7.	環境点検活動（中止）
7.	通学路点検活動（中止）
7.	地域学講座（中止）
8.	二宮堰公園環境整備（中止）
8.	マスつかみ取り大会（中止）
10.	富屋再発見歩け歩け大会（中止）
11. 6	とみやふるさとまつり
11.	高齢者と児童のふれあい会食（中止）
11.	とみやそばまつり（中止）
11. 20	富屋の史跡・文化財めぐり （徳次郎下町・中町散策コース）
1. 21	富屋地区まちづくり懇談会
2. 19	防犯看板の更新（12箇所）
2. 26	富屋地区防災訓練（支部毎に実施）
3. 25	保健福祉講座
年間	役員会（3回）事務局会議（3回）



富屋の史跡・文化財めぐり



とみやふるさとまつり



不法投棄監視パトロール



まちづくり活動の軌跡（令和5年度）

21年目

令和5年度は、5月の連休明けからコロナウイルス感染症の法律上の位置づけが見直され、行動制限が大きく緩和されることになることから、コロナ以前の賑わいを取り戻すべく、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

コロナ禍ではできなかった飲食を解禁し、とみやふるさとまつりでは、各種イベントや展示を楽しむため多くの方が訪れた。そばまつりも4年ぶりに再開し、おいしいそばを求めて多くの方々の来場があり大いに賑わった。

また、宇都宮市の補助制度「地域みんなの夢実現事業」を活用し、懸案であった「富屋地区まちづくり連絡協議会ホームページ」を開設するとともに、これまで「富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座」を受講し一定の知識を得た方を「徳次郎宿案内人」として認定し、地区内外から30名以上の参加を得て、徳次郎宿の案内・解説付きのウォーキング「歩いて知ろう！日光街道18番目の徳次郎宿」を開催した。

1月には、4年ぶりとなる市長を迎えての「まちづくり懇談会」を開催した。代表意見2件（「宇都宮市北西部の活性化」、「地域ビジョンの実現に向けて」）及び自由意見5件（「市道6193号線の安全対策」ほか）について、市長からコメントをいただくなど有意義な意見交換ができた。

月日	事業内容
4. 15	定期総会
5. 25	広報とみや発行（年4回）
6.	ホタル発生調査
6. 11	不法投棄監視パトロール（年2回）
6. 15	富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座（年6回開催）
7. 1	環境点検活動
7.	通学路点検活動（中止）
7. 22	地域学講座
8. 19	二宮堰公園環境整備
8.	マスつかみ取り大会（中止）
9. 26	ホームページ開設
10.	富屋の史跡・文化財めぐり（中止）
11. 5	とみやふるさとまつり
11. 5	第1回徳次郎宿案内人の認定
11. 26	とみやそばまつり
12. 3	歩いて知ろう！日光街道18番目の徳次郎宿
1. 14	防犯看板の更新（12箇所）
1. 21	市長を囲むまちづくり懇談会
2. 25	富屋地区防災訓練
3. 9	保健福祉講座
年間	役員会（3回）事務局会議（3回）



市長を囲むまちづくり懇談会



とみやそばまつり



歩いて知ろう！日光街道18番目の徳次郎宿

まちづくり活動の軌跡（令和6年度）

22年目

令和6年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け各種団体及び関係機関と密接な連携を図りながら、地域の活性化や課題解決に取り組んだ。

富屋地区の豊かな自然や多くの文化財を音声により解説し幅広く魅力を発信するため、「富屋の史跡文化財案内看板ナレーション事業」を行った。音声データや動画を作製しホームページに掲載すると共に、そこに誘導する「QRコード」を作製し、これまで地域内に設置してきた史跡・文化財の案内看板等に貼付した。

また、6月に市民センターに設置された「デジタルサイネージ」を活用し、映像と音声により地区の魅力やイベント情報などを発信した。

恒例となっている「富屋の歴史・文化財ガイド養成講座（全5回）」は、6月から7月にかけて30名以上の参加を得て、西根と田中地区の自然や歴史、文化財に焦点を当てた内容で実施された。3回の座学に加え、2回の現地研修（徳次郎石採石場跡、石蔵、彫刻屋台など）が行われ、地域内外からの参加者から好評であった。

また、12月には「とみやそばまつり」と「徳次郎宿ツアー」の参加者増加を目指し、初めて同日に開催した。晴天に恵まれ、新聞やラジオで紹介されたこともあり、これまでを大きく上回る参加者で賑わった。

参加、来場していただいた方々には大いに満足していただけたが、人手不足の中、運営スタッフの確保や割り振りには苦勞するなど、今後の改善の方向性を知る良い機会となった。

月日	事業内容
4. 13	定期総会
5. 25	広報とみや発行（年4回）
6.	ホテル発生調査
6. 6	富屋の歴史・文化財ガイド養成講座（年5回開催）
6. 16	不法投棄監視パトロール（年2回）
7. 6	環境点検活動
7. 20	通学路点検活動
7. 27	富屋地区防災訓練
8.	マスクかみ取り大会（雨天中止）
9. 11	保健福祉講座（年2回）
10. 13	二宮堰公園環境整備
11. 3	とみやふるさとまつり
12. 1	とみやそばまつり
12. 1	歩いて知ろう！日光街道18番目の徳次郎宿（徳次郎宿ツアー）
1. 19	防犯看板の更新（8箇所）
1. 25	富屋地区まちづくり懇談会
3.	史跡・文化財案内板設置（2箇所）
年間	役員会（3回）事務局会議（3回）



とみやふるさとまつり



ガイド養成講座（徳次郎石の蔵）



徳次郎宿ツアー

まちづくり活動の軌跡（令和7年度）

23年目

令和7年度は、富屋地区まちづくり5つの目標のもと、地域ビジョンの実現に向け地域の活性化や課題解決に取り組んだ。特に、まちづくりの指針として10年を迎えた「地域ビジョン」について、これまでの実績等を踏まえ、今後10年先を見据えた改訂版の策定に取り組んだ。

4月に「広報部会」を新設するとともに、6月にはX、Instagram、YouTubeを開設するなど、地区内外への情報発信力の強化に努めた。併せて、継続的な発信が円滑に行えるよう、関係団体等に広報担当者を置き研修を行うなど体制を整えた。

新たな取り組みとして、智賀都神社の2本の大ケヤキを地域興しの中心資源と位置づけ、「とみや日本一の夫婦けやきプロジェクト」を始動した。今年度は、「のぼり旗やポスターの作製」、「御樹印の制作・配布」、「創作民話づくり」などを多くの方々の協力を得て行うとともに、11月末に「記念講演会」を開催した。今後、他の取組とも連携を図ることにより、まちづくりの中心を担うプロジェクトとなることが期待できる。また、3月には「智賀都神社の夫婦けやき」が「みや遺産」に認定された。

「とみやふるさとまつり」では、11月23日に沖縄県うるま市で開催される「第37回全島獅子舞フェスティバル」に宇都宮市代表としての参加が決まっていた「上横倉の獅子舞」が披露され、多くの来場者からの激励の拍手で盛り上がりを見せた。

月日	事業内容
4. 12	定期総会（広報部会新設）
5. 25	広報とみや発行（年4回）
6.	ホタル発生調査
6.	SNS（X、Instagram、YouTube）開設
6. 15	不法投棄監視パトロール（年2回）
6. 7～	富屋の自然・歴史・文化財ガイド養成講座（年5回開催）
6. 19	広報担当者研修会（広報部会）
7. 5	環境点検活動
7. 19	通学路点検活動
8. 16	二宮堰公園環境整備
8. 17	マスつかみ取り大会
11. 2	とみやふるさとまつり
11. 27	「けやきプロジェクト」記念講演会
11. 30	とみやそばまつり
11. 30	歩いて知ろう！日光街道18番目の徳次郎宿
1. 24	富屋地区まちづくり懇談会
2. 22	富屋地区防災訓練
3. 7	保健福祉講座
3. 31	富屋地区地域ビジョンの改訂
3. 31	まちづくりのあゆみ（発足11年～23年）発行
年間	役員会（3回）事務局会議（3回）



「日本一の夫婦けやきプロジェクト」記念講演会



ふるさとまつり（上横倉の獅子舞）



「日本一の夫婦けやきプロジェクト」ポスター